

開拓者たちの

想いが息づくまちで

夢を拓く

イ  
な  
カ  
カ  
ナ  
ト  
イ

郡山であなたスタイルの農業

新規就農ガイドブック

郡山市

# 農業をはじめよう

新規就農までのステップ

情報収集

就農準備

関連ページ

6  
7  
8

9  
10  
11

7  
14  
15

17

6

7  
12  
13

14  
15

10  
11  
16

17

相談

見学・体験

独立就農

雇用就農

資金準備・計画

技術・知識習得、研修

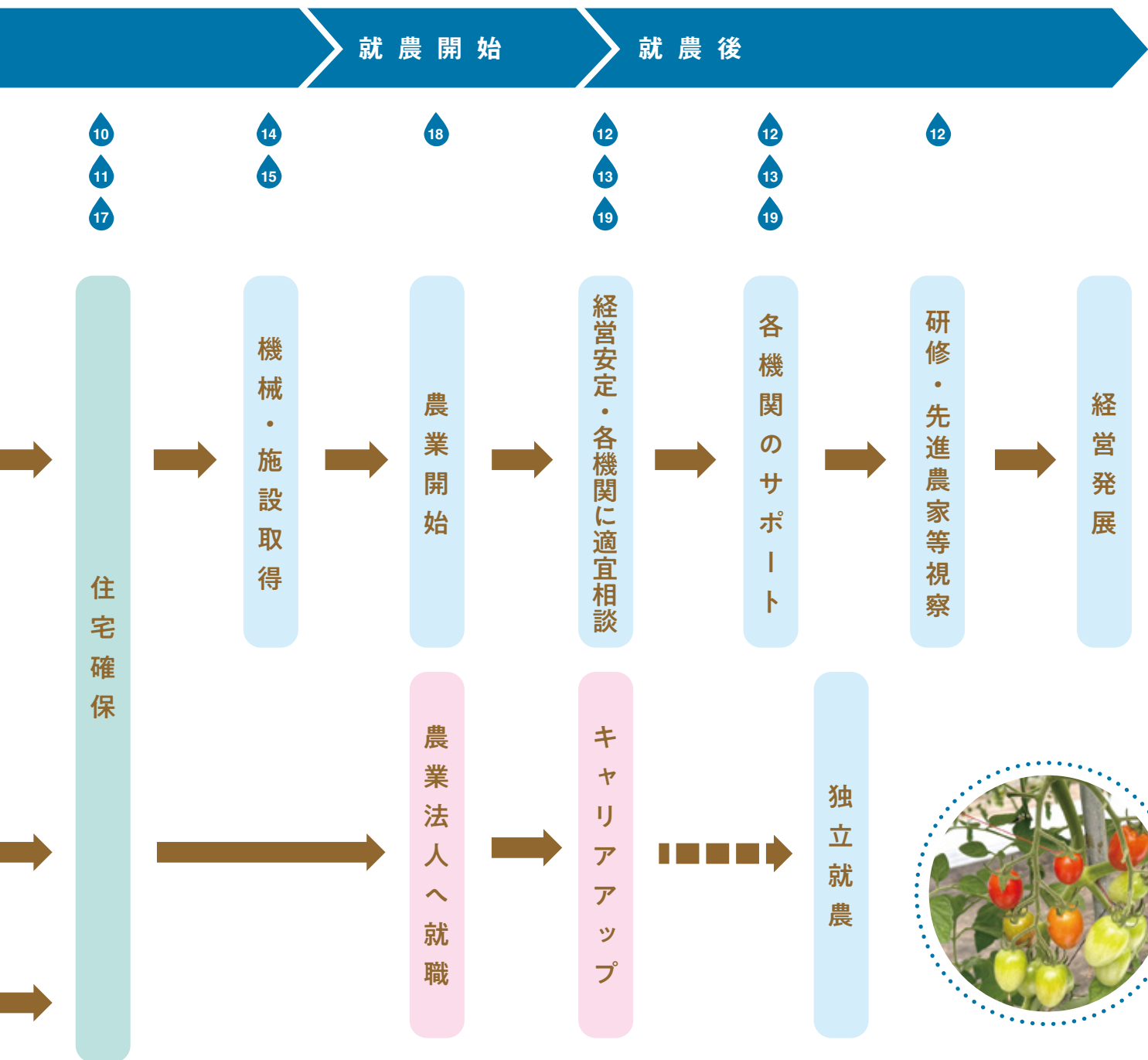
農地確保

自分が  
経営者

農業法人  
に就職



「農業を始めたいけれど、何から手をつけたらよいか分からない」という方も多いはず。  
 就農には、自分が経営者になる「独立就農」と農業法人に就職する「雇用就農」という2つの方法があります。このページでは、「独立就農」「雇用就農」それぞれに必要な手順をチャートと動画で分かりやすく紹介します。



“就農までの道のり”のイメージ動画が見られます！▶



# 郡山

魅力がいっぱい

# 暮らし



いなわしろ

## 猪苗代湖

全国で4番目に広い猪苗代湖。その美しさから天を映す鏡「天鏡湖」とも呼ばれる。雄大な磐梯山を眺めながらの湖水浴やバーベキュー、キャンプなど、グループやファミリーに好評。

「天鏡湖」とよばれる景勝地



ぬのびきかぜ

## 布引風の高原

猪苗代湖の南に位置する標高約1,000mの高原で、磐梯山や猪苗代湖が一望できる絶好のロケーション。高さ100m、33基の巨大風車のもと、夏はヒマワリ、秋はコスモスが咲き誇る。

「風車」のパノラマ風景



いしむしろ

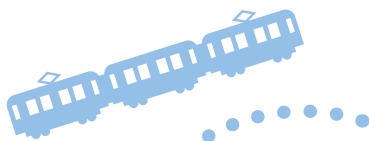
## 郡山石筴ふれあい牧場

広大な敷地で馬や羊など動物に触れ合えるほか、マウンテンバイクや乗馬体験、バーベキューも楽しめる。牧場特製のソフトクリーム、アイスクリームも好評。

「山麓に広がる牧場」でふれあい体験



就農したいけれど、田舎暮らしに馴染めるか不安という方も多いはず。でも、郡山市なら大丈夫。東京から新幹線なら約80分の好立地なので、気軽に都心と行き来できます。また、市街地には日常の買い物ができる商業施設はもちろん、休日に遊べる施設や観光地もたくさんあります。初めての移住や就農ならぜひ、「ちょうどいい都会な田舎」郡山市を選んでみてはいかがでしょうか。



ばん だい あた み  
**磐梯熱海温泉**

開湯約800年の温泉で、泉質は柔らかなアルカリ単純泉。伝説の乙女「萩姫」ゆかりの「美人の湯」として知られる。温泉街には壁画アートや湯泉神社など、見どころもいっぱい。

美人をつくる湯として名高い「名湯」



**郡山カルチャーパーク**

観覧車やジェットコースターなどが備わる遊園地「ドリームランド」やプールは、家族連れやカップルで賑わうレジャースポット。レストランや売店なども充実。

ファミリーで楽しく遊べる「ドリームランド」



**ペップキッズこおりやま**

「遊び・学び・育つ」をコンセプトにした館内は、外遊びを屋内で体験でき、食育施設を備えるなど子どもが安心して遊び、学ぶことができる。

東北最大級の「屋内遊び場」



**ふれあい科学館スペースパーク**

ギネス認定の地上から世界で一番高い所にあるプラネタリウム（地上高104.25メートル）では世界各地の過去から未来までの星空を再現。展示ゾーンでは、月の重力や宇宙飛行士訓練も疑似体験できる。22階の展望ロビーからの眺めは抜群。

「宇宙がテーマ」の体験型スポット



# 1 情報を集めよう

ゼロからのスタートなら、まずは情報収集から。郡山市では、気になることを何でも聞ける相談窓口を設置しています。また、福島県による就農相談イベントの開催や農業求人サイトの開設もされています。いろいろな機会を通じて情報を収集しましょう。

## 1 相談窓口にご相談しよう

新たに農業を始めるには、様々な検討と準備が必要です。郡山市農業政策課では電話や来庁による就農相談のほか、2024年1月より、県やJAなど関係機関で連携して就農等の相談ができるオンライン窓口「農業経営・新規就農者サポート窓口」を設置しております。お気軽にご相談ください。

詳細はこちら ▶



お問合せ

郡山市農業政策課

TEL 024-924-2201



## 2 就農相談イベントに参加してみよう

郡山市では就農相談イベントが開催されています。「農業に興味がある」「農業を仕事にしたい」という方は、ぜひご参加ください。

ふくしま農業人フェア

福島県主催

行政機関や農業団体の支援策、就農相談、農業法人の雇用情報まで、様々な情報が得られるイベントです。詳しくは、福島県就農ポータルサイト「ふくのう」内の農業通信をご覧ください。

お問合せ

株式会社ワールドスタッフィング TEL 0120-03-0652

詳細はこちら ▶



ふくしま農業求人サイト  
「みつかる農仕事」

福島県開設

<https://koransyo-nouka.jp/>



アルバイト・パートから正社員まで福島県内の農業の仕事が掲載されています。  
未経験者OKの情報もありますので、気になる方・興味がある方はぜひご覧ください。

お問合せ

JA福島中央会 無料職業紹介所 TEL 024-554-3042

こちらからもアクセスできます ▶



## 就農に必要な資金を考えてみよう

農業は、始めるに当たって農地、機械・施設、肥料・農薬・種苗など様々なものが必要となります。さらに、最初の収入を得られるまで、そして安定した収入を得られるまで一定期間を要します。そのため、就農してからの農業経営プランと生活プランの両方を考えておく必要があります。特に独立就農を考えている場合は、しっかりとしたプランを考えましょう。

次のことを確認しながら、「初期投資」、「運転資金」、「生活費」について最低就農5年目までのプランを考えましょう。

- POINT 1 何の品目を何人でどのくらいの面積で作るのか
- POINT 2 毎年の売上はどのくらい見込めるか
- POINT 3 毎年の経費はどのくらいの見込みか
- POINT 4 年間の生活費はどのくらいになるか
- POINT 5 準備できる資金はどのくらいか

### 初期投資 ● 農地、機械、施設など ●

最初に購入するのは必要最低限のものとし、中古やリース、賃借も検討しましょう。経営が軌道に乗り始めてから順次充実させていくことも考え、高額な機械等を購入し過剰投資とならないように注意しましょう。

### 運転資金 ● 肥料、農薬、種苗、光熱水費など ●

年間を通して様々な出費が伴いますが、定期的な収入があるわけではないので、年間の収支計画を立て、あらかじめ準備しておきましょう。

### 生活費 ● 衣食住費、光熱水費、教育費、医療費など ●

収入が安定するまで一定期間を要しますので、最低2、3年分の生活費も準備しておきましょう。

準備した大切な資金を有効に活用するためにも、補助事業等の各種支援制度についても積極的に情報収集しましょう！



新規就農者育成総合対策、  
青年等就農資金 など  
(P12 ~ 13参照)

## 2 栽培品目を決めよう

 経営収支の目安 10a(1,000㎡)当たり

### [1・2年目]

品目	収量(kg、他)	粗収入(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(時間)
水稲(移植栽培)	500	108	88	20	22
そば(秋収穫、転作)	45	58	55	3	5
きゅうり(雨よけ栽培)	11,900	3,206	1,583	1,623	1,015
トマト(雨よけ栽培)	7,000	2,051	1,397	654	726
いちご(促成栽培)	3,000	3,165	3,397	-232	1,908
ねぎ(夏秋栽培)	2,100	521	441	80	171
えだまめ(露地栽培)	245	139	99	40	320
さやいんげん(4月播き、手あり)	700	525	263	262	450
ばれいしょ	2,100	252	180	72	40
さやえんどう	700	560	280	280	400
ニラ(秋冬栽培)	2,800	1,618	1,250	368	670
トルコギキョウ(春播き秋切り)	16,800本	1,512	1,323	189	1,110
コギク	18,900本	661	507	154	613
アスパラガス(施設栽培、新植1年目)	0	0	616	-616	202
日本なし(幸水)	1,580	456	378	78	250
ぶどう(あづましずく)	720	558	340	218	275
肉用牛(肥育 100頭当たり)	70頭	98,510	91,710	6,800	4,001
乳牛(ストール 40頭当たり)	340,000L	39,839	26,569	13,270	3,960

### [5年目以降]

品目	収量(kg、他)	粗収入(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(時間)
水稲(移植栽培)	500	108	88	20	18
そば(秋収穫、転作)	45	58	55	3	4
きゅうり(雨よけ栽培)	17,000	4,580	2,261	2,319	1,015
トマト(雨よけ栽培)	10,000	2,930	1,995	935	726
いちご(促成栽培)	5,000	5,275	3,397	1,878	1,590
ねぎ(夏秋栽培)	3,000	744	441	303	171
えだまめ(露地栽培)	350	199	99	100	320
さやいんげん(4月播き、手あり)	1,000	750	375	375	450
ばれいしょ	3,000	360	180	180	40
さやえんどう	1,000	800	400	400	400
ニラ(秋冬栽培)	3,500	2,023	1,250	773	670
トルコギキョウ(春播き秋切り)	24,000本	2,400	1,323	1,077	928
コギク	27,000本	945	495	450	511
アスパラガス(施設栽培、新植5年目)	1,500	1,665	1,011	654	404
日本なし(幸水)	1,980	570	378	192	206
ぶどう(あづましずく)	900	698	340	358	230
肉用牛(肥育 100頭当たり)	70頭	98,510	91,710	6,800	4,001
乳牛(ストール 40頭当たり)	340,000L	39,839	26,569	13,270	3,960

※福島県中農林事務所による試算



一口に農業といっても品目はさまざま。就農するにはまず、何を作るかを決めなくてはなりません。何が決め手になるかは人それぞれですが、所得や年間スケジュールはやっぱり気になりますよね。ここでは各品目の経営収支の目安と年間スケジュールを簡単にご紹介します。

## 年間スケジュール

[記号の凡例] ○ 播種 ● 仮植 ◎ 定植 ◡ 保温 収穫 ▽ 採苗 ☆ 開花

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稻 (移植栽培)				育苗・耕起・代かき	除草・水管理・防除				乾燥調製	収穫		
そば (秋収穫・転作)						耕起				乾燥調製	収穫	
きゅうり (雨よけ栽培)			育苗・ほ場準備				葉かき・整枝・かん水・追肥・防除					
トマト (雨よけ栽培)			仮植・育苗・定植準備			芽かき・葉かき・誘引・かん水・追肥・防除						
いちご (促成栽培)	かん水・葉かき・芽かき・摘果・追肥・防除			かん水・防除			育苗	かん水・葉かき・追光・防除	かん水・葉かき・芽かき・摘果・追肥・防除			収穫
ねぎ (夏秋栽培)	収穫			育苗・定植準備			土入れ・土寄せ・追肥・防除					収穫
えだまめ (露地栽培)					育苗・ほ場準備		除草・追肥・防除		収穫			※播種をずらして収穫時期の長期化も可能
さいいんげん (4月播き、手あり)			ほ場準備			中耕・培土・追肥・防除						※播種をずらして収穫時期の長期化も可能
ばれいしょ			種いも・定植準備		芽かき・中耕・培土・追肥・防除							収穫
さやえんどう			追肥・支柱/ネット設置		収穫					ほ場準備		
ニラ (秋冬栽培)	<1年目>		育苗・ほ場準備				倒伏防止・花刈り・追肥・防除					
	<2年目>	収穫			倒伏防止・花刈り・追肥・防除							収穫
	<3年目>	収穫										
トルコギキョウ (春播き秋切り)			育苗・かん水・定植準備		かん水・防除・側枝整理・蕾整理		調製					収穫
コギク			親株管理	育苗・かん水	摘心・ネット張り・防除・摘蕾		調製					親株管理
アスパラガス (施設栽培、新植1年目)	<1年目>	育苗・ほ場準備					倒伏防止・追肥・防除					
	<2年目>				夏肥・倒伏防止・追肥・防除							収穫
日本なし (幸水)		せん定・誘引・防除			交配・摘果・新梢管理・防除							防除・せん定
ぶどう (あづみずく)		せん定・誘引・防除		花穂整形・ジベ処理・摘粒・新梢管理・防除								防除・せん定
肉用牛	<b>共通</b> 飼養管理(給餌、個体観察)、畜舎管理(清掃、衛生管理、家畜排せつ物管理)、飼料作物生産管理(生育状況観察、(播種)、施肥、収穫、調製) <b>繁殖</b> 発情確認、人工授精、周産期管理、哺乳、育成 <b>肥育</b> 基牛導入、育成											
乳牛	飼養管理(給餌、個体観察、搾乳、繁殖管理)、畜舎管理(清掃、衛生管理、家畜排せつ物管理) 飼料作物生産管理(生育状況観察、(播種)、施肥、収穫、調製)											

# 郡山

## 農業

# MAP



### 5 磐梯熱海観光物産館 観光物産館

熱海多目的交流施設「ほっとあたま」内にある郡山市初の観光物産館。郡山市周辺の生産者の新鮮でおいしい野菜・果物を取り扱う直売エリアと郡山のお土産品を扱う物産エリアが融合。



### JA福島さくら共同選果場

#### 14 梨共同選果場 熱海町安子島

日平均選果処理量：1,750箱/10kg

#### 15 トマト共同選果場 湖南町舟津

年間選果処理量：400t

生産者から出荷された農産物の大きさや等級などを選別して箱詰め、出荷を行う。梨共同選果場では、糖度を保証した販売を行うため、透過式光センサーを導入して品質の高度化を行っている。トマト共同選果場では、施設の更新を行い、トマトの生産拡大を支援している。



### 朝市・夕市・マルシェ

#### 7 おはよう市場 開成

#### 8 花・野・果パレット市 安積町荒井

#### 9 西田夕焼け市 西田町三丁目

#### 10 郡山東部ニュータウン朝市 緑ヶ丘

#### 11 あぐり市 中町

#### 12 開成マルシェ 朝日町

#### 13 表参道マルシェ 中町



郡山のおいしい農産物や加工品の朝市や夕市。生産者が直接商品を販売するスタイルで消費者の反応等を直に感じられる。

## ① 郡山市総合地方卸売市場

福島県中央部の人々の拠点市場として建設された、全国の公設地方卸売市場において、最大の施設規模を誇る郡山市営の総合卸売市場。流通圏域は22市町村、供給対象人口は約69万人（R3.4.1現在）に及ぶ。

〔青果部門〕

1日の取扱量：約149t、  
卸売業者：3社、仲卸業者：5社

〔花き部門〕

1日の取扱量（切り花換算）：  
約6万5千本、  
卸売業者：1社、仲卸業者：1社

## ② あぐりあ 直売所

「豊かな大地の恵」、「新たな発見」を提供することがコンセプトのJA福島さくら農産物直売施設。JAと生産者、消費者との流通拠点として地元の「食」を支える。

## ③ 旬の庭 直売所

旬のおいしさを食卓にお届け！JA福島さくら農産物直売所「旬の庭」。地元郡山市内生産者が丹精込めた野菜、花が勢揃い。

## ④ 愛情館 直売所

JA全農福島が提供する福島の大地が育んだ「安全・安心・新鮮」で美味しい野菜や果物の直営農産物直売所。旬の果物や野菜が試食できるセンターキッチンも常設。



郡山市総合地方卸売市場



あぐりあ



旬の庭



愛情館

## ⑥ 農産物直売所ベレッシュ 直売所

「生産者と消費者をつなぐ」をモットーに立ち上げた農産物直売所。生産者が自らの名前を出し、自信のある農産物を販売。試食販売も積極的に行い、対面販売等で消費者に食べ方提案などもしている。



農産物直売所ベレッシュ

マルシェや朝市の様子が動画で見られます！▶



## 3 資金（農業・生活）を考えよう

### 就農前

就農前の研修を後押しする資金

就農準備資金（新規就農者育成総合対策）

#### 対象

就農に向けて必要な技術等を取得するために研修を受ける者で、就農予定時に50歳未満の者

#### 内容

都道府県等が認めた研修機関等で、概ね1年以上、かつ概ね年間1200時間以上研修を受ける際に、年間最大150万円を最長2年間交付します。

#### お問合せ

公益財団法人福島県農業振興公社 就農支援センター TEL 024-521-9848

郡山市農業政策課 TEL 024-924-2201

### 就農直後

就農直後の経営確立を支援する資金

経営開始資金（新規就農者育成総合対策）

#### 対象

独立・自営就農する認定新規就農者で、就農時の年齢が50歳未満の者

#### 内容

経営が不安定な就農初期の3年間に、年間最大150万円を交付します。

#### お問合せ

郡山市農業政策課 TEL 024-924-2201

### 就農直後

新規就農者向けの無利子資金

青年等就農資金

#### 対象

市町村から青年等就農計画の認定を受けた認定新規就農者

#### 内容

[借入条件] ●資金用途：青年等就農計画の達成に必要な施設、機械の取得等  
●借入限度額：3,700万円（特認限度額1億円） ●償還期限：17年以内  
●据置期間：5年以内 ●担保等：実質無担保・無保証人

#### お問合せ

株式会社日本政策金融公庫 福島支店農林水産事業 TEL 024-521-3328

### 就農後

研修経費を補助

産地担い手育成支援事業

#### 対象

郡山市内の認定農業者、認定新規就農者、こおりやま園芸カレッジ修了生等

#### 内容

ご自身が選定し参加する技術研修、研修会、視察などの必要経費の2分の1以内を補助します。  
[上限金額] 技術研修区分：5万円、視察研修区分：1万円

#### お問合せ

郡山市農業政策課 TEL 024-924-2201

## 就農後

### ブランディングの支援

### 新規就農者等マーケットメイキング事業

#### 対 象

- ・認定農業者（初めての認定となる方）
- ・認定新規就農者
- ・農業法人

#### 内 容

農産物のブランディングにかかる費用を2分の1以内を交付します。  
上限額 法人・個人問わず50万円

#### お問合せ

郡山市農業政策課 TEL 024-924-2201

## 就農後

### 経営のアドバイス

### 農業経営改善モデル経営体育成事業

#### 対 象

郡山市内の認定農業者、認定新規就農者、こおりやま園芸カレッジ修了生等

#### 内 容

経営コンサルタント（税理士、公認会計士等）が希望者宅を訪問し、各種相談対応、経営分析、経営アドバイス等を行います。

#### お問合せ

郡山市農業政策課 TEL 024-924-2201

## 就農後

### 農業用機械・施設等の導入を支援

### 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

#### 対 象

実質化された人・農地プラン<sup>(※)</sup>に位置付けられた中心経営体等  
※地域の話し合いにより作成した計画

#### 内 容

融資を活用した機械・施設の導入費用の10分の3以内を交付します。  
上限額 法人・個人問わず300万円（地域担い手育成支援タイプ）

#### お問合せ

郡山市農業政策課 TEL 024-924-2201

## 就農後

### 自然災害に備える

### 農業共済

#### 対 象

対象となる作物を栽培又は家畜を飼養している農業者

#### 内 容

次の場合に共済金が支払われます。

- 風水害、干害、冷害、雪害、その他の気象上の原因による災害、火災、病虫害及び鳥獣害により収穫量が減少した場合、果樹の樹体が損傷した場合
- 家畜が死亡・廃用となった場合、疾病や傷害の診療を受けた場合

#### お問合せ

福島県農業共済組合 中央支所 TEL 024-933-3307

## 4 技術・知識を習得しよう

ご希望の就農形態や学びたい内容にあわせてお選びいただける、様々な研修制度があります。

### こおりやま園芸カレッジ

野菜、花きによる就農に必要な技術・知識を学ぶ研修制度です。

※農業次世代人材投資資金（準備型）に対応

**研修期間** 1年（4/1～3/31）概ね155日間

**対象** こおりやま広域圏内に就農予定の18歳以上60歳以下の方（定員3名程度）



お問い合わせ

郡山市園芸振興センター

TEL 024-957-2880

詳細はこちら ▶



### 就農に必要な施設・機械（例）

施設・機械名	規模・規格等	価格（目安/万円）	耐用年数（目安/年）	使用する主な品目
作業場	40坪 木造	790	15	汎用
	25坪 軽量鉄骨	480	17	汎用
パイプハウス	1,000㎡	400～650	10	育苗用、野菜雨よけ
	1,000㎡	450～750	14	アスパラガス、トルコギキョウ
養液土耕装置	一式	200～230	7	トマト
自動かん水施設	一式（蓄電池式ソーラー）	35	7	野菜、トルコギキョウ
トラクタ	24馬力、ロータリー付き	220	7	汎用
	40馬力	470	7	汎用

## アグリカレッジ福島

福島県農業総合センター農業短期大学校では、初級・中級就農研修、長期就農研修、農産加工研修、農業機械研修といった各種研修を受講できます。詳しくは、福島県のウェブサイトをご覧ください。

**お問合せ** 福島県農業総合センター農業短期大学校  
 TEL 0248-42-4114



詳細はこちら ▶



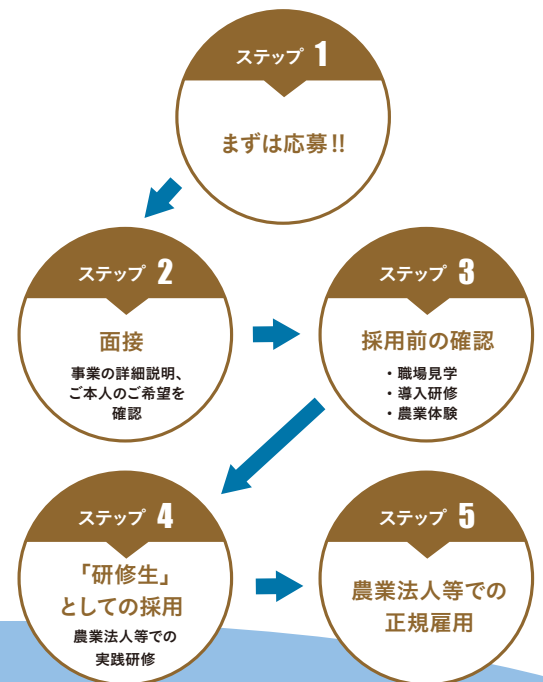
## お試し就農（ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業）

福島県では農業に従事したい就農希望者に、農業に必要な知識、技術を3か月の研修で身に付け、就農をサポートする事業を行っています。詳しくは、福島県就農ポータルサイト「ふくのう」内の農業通信をご覧ください。

**お問合せ** 株式会社ワールドスタッフィング  
 TEL 0120-03-0652



詳細はこちら ▶



施設・機械名	規模・規格等	価格（目安/万円）	耐用年数（目安/年）	使用する主な品目
ロータリー	180cm 幅	90	7	汎用
管理機	4.3馬力	40	7	野菜、トルコギキョウ等
乗用草刈機	20馬力	100	7	果樹等
田植機	6条	240	7	水稲
自脱型コンバイン	4条	660	7	水稲
動力散布機	背負い式	6	7	汎用
動力噴霧器	可搬式4.2馬力	22	7	汎用
スピードスプレーヤー	14.5kW、500L	300	7	果樹
運搬車	6.0馬力	68	7	汎用
軽トラック	660cc、4WD	96	4	汎用

## 5 農地や住宅を手に入れよう

農地や住宅は、新規就農や移住の基盤となるもの。郡山市では、初めての方でも安心してご相談いただける体制を整えています。

### 農地について

郡山市農業委員会、郡山市農業政策課、農地中間管理機構、JA、研修先、知り合いの農家などに相談し情報を集めましょう。また、自分自身でも就農を予定している地域を訪れ、農地の所有者はもちろん、その地域の農家の方々と信頼関係を築くことが最も重要です。信頼関係を築くことで、農地の情報はもちろん、農業の技術や知識、農業用機械の使用法、その地域における生活全般などについても、より良いアドバイスを得られるでしょう。

### 農業相談会

毎月1回、郡山市内各地域の農業委員との相談会を設けています。借りたり、買ったりできる農地があるか相談してみましょう。開催日時は、郡山市ウェブサイトをご覧ください。

**お問合せ** 郡山市農業委員会事務局

TEL 024-924-2481

詳細はこちら ▶



### 農地バンク（農地中間管理機構）

農地を貸したい方から農地を借り受け、農家にまとまりのある形で農地を貸し付けます。契約や毎年の賃借料の支払いの手続きは農地中間管理機構が行い、安心して農地を借りることができ、農地は原則10年間の貸借のため安定した営農が可能となります。農地をさらに増やして規模拡大することをお考えの方は、ぜひご相談ください。

**お問合せ** 郡山市農業政策課

TEL 024-924-2201

公益財団法人福島県農業振興公社（農地中間管理機構）

郡山推進拠点 地域マネージャー

TEL 080-4872-8531





## 農地を取得するに当たっての注意点

### POINT 1 自分が目指す農業経営に適した条件か

面積、気象、土壌、水といった条件が品目や栽培方法に適したものか、有害鳥獣による農作物の被害はないかなど、各種条件を確認しましょう。

### POINT 2 就農後の生活をイメージする

農作物の成長は自然現象に大きく左右され、適切なタイミングでの適切な管理が求められることから、できるだけ農地に近い場所に住まいがあることが理想です。また、ご家族の将来の生活を想像しながら、病院、学校、各種店舗などの生活関連施設の場所の確認も必要です。

### POINT 3 郡山市農業委員会による許可等が必要

農地を取得するには、契約だけでなく、農地に関する法律（農地法や農業経営基盤強化促進法など）に基づき郡山市農業委員会の許可等を受ける必要がありますので、事前にご相談ください。

## 住まいについて

### こおりやま空家バンク

空き家の紹介や空き家を買いたい、借りたい方からの相談に応じます。農地付き空き家の物件情報もあります。

お問い合わせ NPO法人こおりやま空家バンク

TEL 024-926-0032

詳細はこちら ▶



### 支援事業

#### 現地調査等の交通費を補助

#### ふくしま移住希望者支援交通費補助金

内 容 移住を検討するための現地調査等に伴う交通費の一部を補助

お問合せ 福島県東京事務所（移住推進員宛て）

TEL 03-5212-9050

メール iju\_tokyo@pref.fukushima.lg.jp

詳細はこちら ▶



#### 空き家のリフォーム、清掃、解体、調査費用を補助

#### 「住んでふくしま」空き家対策総合支援事業

内 容 県内に定住するための空き家の改修、清掃、住宅新築に伴う解体、状況調査に補助金最大250万円を交付（対象経費の2分の1以内）

お問合せ 福島県県中建設事務所 建築住宅課

TEL 024-935-1462

詳細はこちら ▶





## 郡山市で就農を考えている方へ

—— 先輩就農者からのアドバイス ——



宗像 佑平 さん

新規参入（非農家出身）  
品目：露地野菜（多品目）

栽培技術はもちろん農地も無い状態からのゼロスタートだった為、就農するまで色々と苦労しました。こおりやま園芸カレッジで栽培技術を学び、同時進行で農地を探しました。耕作放棄地が多いと聞きますが実際はなかなか見つからず、最終的には地元の農業委員さんが見つけてくれました。

研修では1年間作物の栽培方法を学びましたが、実際に就農してみると上手くいかない事が多いです。同じ条件で作業したにも関わらず結果が違って来るし、天候にも左右されます。それでも頑張って育てた作物を家族に美味しいと言って食べて貰えると、また作ろうまた頑張ろうと思えます。

就農する為に栽培技術の習得や資金面の様々なサポートがあります。就農後は暑さや寒さに負けず、楽しんで栽培する事が農業を続けていくコツだと思います！



城 清里 仲 さん

祖父の農地で新たに経営を開始  
品目：ブルーベリーなど

就農にむけて準備が必要だったのは6つです。①知識・技術、②土地、③資金、④健康な体と体力、⑤家族（周り）の理解と協力、⑥夢と理想です。すべて重要ですが、特に⑤⑥が私には必要不可欠でした。就農初期はなかなか収入に結びつかず、資金も人手も必要です。そんな中結果が出るまで走り続けるには、理想に向かってひたむきに努力すること、その努力を支え応援してくれる人がいるということが重要です。

反対意見にも真摯に向き合い、認めてもらえるまで努力することで、後の①～④はどんどん動いていきます。私は「美味しいブルーベリーが作りたい!」と2年前に就農し、家族の理解が得られない時期もありましたが、今は誰よりも家族がブルーベリー園の開園を喜んでくれています。⑥をつらぬいて⑤を得ることが、1番難しく1番大切なことだと思います。



秋山 仁志 さん

親元就農で新たな部門を開始  
品目：施設キュウリなど

就農には覚悟が必要だと思います。会社と違って、保険、税金、年金は自分で払わないといけません。確定申告も自分でやらないといけません。始めるにあたり借金もします。簡単には辞められません。一発当てようと思っている人、そう簡単にあたりません。自分は親元就農ですが、うまくいかないことも多くありました。辛い時は、絶対に一人で悩まず、家族友人に頼ってください。

ただ、メリットもあります。人と反りが合わない人、こだわりが強い人は、凄く合う仕事だと思います。自分はこの、農業と言う仕事を選んで後悔はしていません。これから農業を始める人は、この辛くてキツイ農業生活を、ぜひ楽しんでください。

## 郡山には、

「よそ者」たちが受け継ぐ  
 フロンティアスピリッツ  
 開拓者魂がある。

明治初期、安積あさかの地（現在の郡山市中心部）は、大槻原おおつきはらと呼ばれる荒野でした。

戊辰戦争に破れ、賊軍の汚名を着せられたこの地の開拓が、新生日本発展のための国営開拓第一号事業に選ばれたのは明治十一年のこと。明治六年から細々と続けられていた安積開拓の歴史を大きく動かしたのは、時の内務卿・大久保利通と福島県典事（現在の課長職）・中條政恒の運命の出会いでした。

猪苗代湖から水を引き、安積全域を豊かな農地にする——中條の安積野開拓への情熱と国の発展を願う大久保の思いは見事一致し、安積疏水開さくがスタートしました。惜しくも予算計上の二ヶ月後、大久保は凶刃に倒れますが、事業は次の内務卿・伊藤博文らに引き継がれました。

開拓当初、安積の地に入植したのは九藩から約五百戸、二千人余り。その後、明治、大正、昭和を経て、人口約五千人の寒村は、現在では約三十三万の人口を誇る東北地方の中核都市となりました。

先人たちが夢見た肥沃な大地と移住者を受け入れるおらかな気質は、今もこの地に脈々と受け継がれています。



相談内容	相談窓口	
就農全般	郡山市	<b>郡山市農業政策課</b> 〒963-8601 福島県郡山市朝日1-23-7（市役所本庁舎1階） TEL 024-924-2201
営農・技術		<b>郡山市園芸畜産振興課</b> 〒963-8601 福島県郡山市朝日1-23-7（市役所本庁舎1階） TEL 024-924-3761
研修・技術		<b>郡山市園芸振興センター</b> 〒963-0213 福島県郡山市逢瀬町多田野字寒風坦161 TEL 024-957-2880
農地		<b>郡山市農業委員会事務局</b> 〒963-8601 福島県郡山市朝日1-23-7（市役所西庁舎5階） TEL 024-924-2481
技術	福島県	<b>福島県中農林事務所 農業振興普及部</b> 〒963-8540 福島県郡山市麓山1-1-1（福島県郡山合同庁舎2階） TEL 024-935-1310
就農全般	公益財団法人 福島県農業振興公社	<b>就農支援センター 就農コーディネーター（県中地域担当）</b> 〒963-8540 福島県郡山市麓山1-1-1（福島県郡山合同庁舎2階） TEL 070-8801-4417
農地		<b>福島県農地中間管理機構 郡山推進拠点（地域マネージャー）</b> 〒963-8540 福島県郡山市麓山1-1-1（福島県郡山合同庁舎2階） TEL 080-4872-8531
販路・資金	JA	<b>福島さくら農業協同組合 郡山地区本部 営農経済部 営農課</b> 〒963-8502 郡山市朝日2-14-7（2階） TEL 024-921-0503

イ  
な  
カ  
ト  
カ  
イ  
ナ

郡山市

発行

郡山市 農業政策課

〒963-8601 福島県郡山市朝日1-23-7

[ TEL ] 024-924-2201

[ FAX ] 024-938-3150

2024年3月発行



リサイクル適性 **A**

この印刷物は、古紙パルプ配合率60%以上再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

この印刷物は印刷用の紙へリサイクルできます。